

太良

News・from・the・Assembly

議会だより



太良町

平成30年度一般会計予算

73億7,875万7千円

contents

9月定例会

- 9月定例会議案審議 ……1～3P
- 平成29年度決算認定 ……4P
- 一般質問 ……5～9P
- 調査報告等 ……10P
- 議会の主な活動 ……11P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.150

平成30(2018)年10月23日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【曼珠沙華 喰場堤】



平成30年 9月 定例会

会期／ 9月3日～14日(12日間)

平成30年度 一般会計の補正予算総額 1億1,310万3千円
補正後予算総額 73億7,875万7千円

一般会計の主な補正

歳入

普通交付税	5,055万7千円
道路等災害復旧事業費負担金(国庫負担金)	2,466万6千円
林道災害復旧事業費補助金(県補助金)	1,194万円
財政調整基金繰入金	△5,365万5千円
ふるさと応援寄附金基金繰入金	440万円
前年度剰余金に係る繰越金	3,183万9千円
林道災害復旧事業債	570万円
道路等災害復旧事業債	1,230万円
臨時財政対策債	1,000万3千円
過疎対策事業債	1,900万円

歳出

ふるさと応援寄附金事業関連	
ワンストップ特例申請受付業務委託料	391万1千円
(繁忙期の業務改善に係る経費)	
イベント時設備レンタル料	32万4千円
(ふるさと納税大感謝祭への出店に伴うブース料)	
肥前さが幕末維新博覧会「太良町の日」開催事業委託料(12月24日開催)	150万円
町道ブロック塀倒壊防止対策事業(町道亀ノ浦・金目線)	380万円
定住促進住宅建設用地造成事業(亀ノ浦団地北西側用地)	3,000万円
多良小学校屋外運動場改修事業	1,088万円
(プール解体に伴う改修面積の増加)	
林道災害復旧事業(林道多良岳横断線)	2,000万円
道路橋梁等災害復旧事業(町道9路線、全12箇所)	3,700万円

みんなでチェック! 議案審議

平成30年9月定例会 議案審議Q&A

- Q 多良小学校プール解体による代替はどうするか？
A 多良中学校プールを改修し、**小学校も中学校も安全**に使用できるように検討している。

- Q 今後ふるさと納税返礼品等の内容は変えるのか？
A 現在返礼品は寄付額の38.8%だが、**30%まで見直す**必要がある。地場産品についても検討する。

- Q 肥前さが幕末維新博覧会「太良町の日」開催に民芸披露はしないのか？
A 近隣住人の方から**騒音の苦情**があり、鳴り物等をやめる方向性になったので民芸披露は断念した。

- Q 子育てアプリの内容は？
A **予防接種管理、記録管理、町からの情報発信、アンケートやイベント情報配信**などの機能がある。

9月定例会は、決算認定8件、補正予算5件及び報告2件の計15件が町長より、また、意見書1件が議会より提案されました。審議結果は次のとおりです。

[illegible]

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
		議決結果	待永 るい子	竹下 泰信	田川 浩	江口 孝二	所賀 廣	平古場 公子	川下 武則	久保 繁幸	末次 利男	下平 力人	坂口 久信
第45号	平成30年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金216万6千円を増額補正し、補正後の予算総額1億4,116万6千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第46号	平成30年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金等9,834万2千円を増額補正し、補正後の予算総額14億9,834万2千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第47号	平成30年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第2号) 一般会計繰出金347万3千円を増額補正し、補正後の予算総額5,407万3千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第48号	平成30年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第1号) 事務補助賃金等217万8千円を減額補正し、補正後の予算総額1億782万2千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書 第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書 陳情の趣旨に沿い、国に意見書を提出するもの。 提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生規制改革担当)、内閣府特命担当大臣(経済再生担当)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

8月臨時会審議結果

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席 番号 議決 結果	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	議長
第35号	平成30年度太良町一般会計補正予算(第2号) 広域農道維持補修事業等1,564万4千円を増額補正し、補正後の予算総額72億6,565万4千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



子どもたちに負担がのこらないように！

平成29年度決算を認定！

【平成29年度各会計歳入歳出決算額】

種 別		決 算 額	
		収 入	支 出
一 般 会 計		70億7,796万5千円	69億5,218万8千円
特別会計	山林	4,891万4千円	4,891万4千円
	後期高齢者医療	1億3,074万1千円	1億2,857万4千円
	国民健康保険	17億7,331万1千円	16億7,496万8千円
	漁業集落排水	1億5,199万9千円	1億4,852万6千円
	簡易水道	1億1,263万1千円	1億265万1千円
水道事業会計			
		収益	5,769万7千円
		資本	3,400万円
			4,236万円
町立太良病院事業会計			
		収益	11億7,742万6千円
		資本	5,824万7千円
			9,377万8千円

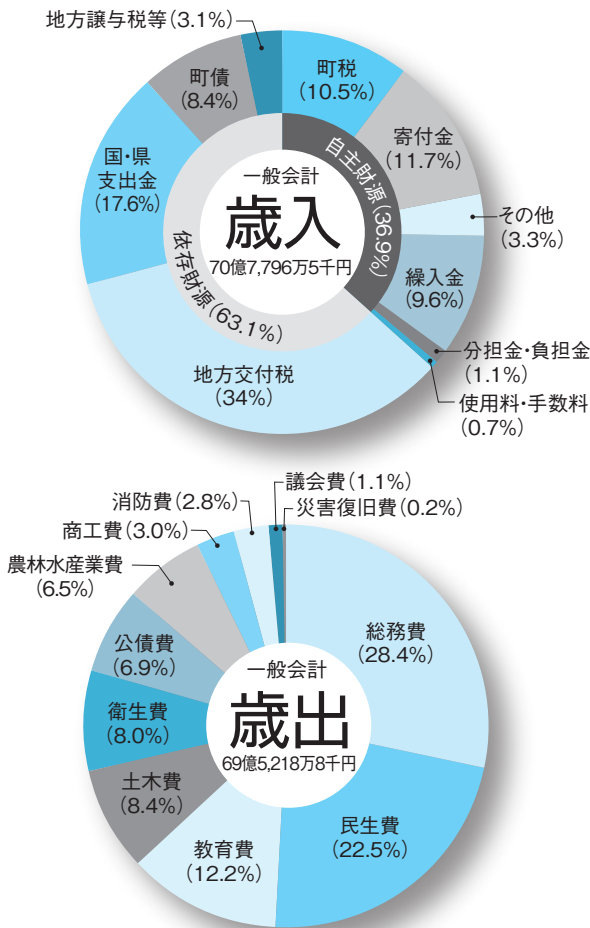
※千円以下は、四捨五入

平成29年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月10日～12日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。

歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

差引額 1億2,577万7千円は、次年度へ繰越
(繰越の一部6,300万円は財政調整基金へ積立)

【平成29年度一般会計歳入歳出の構成】



決算審査特別委員会審議状況 Q&A

＜歳出について＞

(衛生費)

- Q 若者検診の中の、**ピロリ菌検査**の実績と結果は。

A 対象は20～39歳までで、94人の受診があり、精密検査が必要な人が**22人**だった。

(教育費)

- Q 学校給食センターが新しくなり、前年比で電気料などが増加しているが。

A 全館空調設備になったことと、米飯給食を自前で開始したため増えている。
電気料はH28年の122万円から、H29年は**445万円**。燃料費はH28年の221万円から、H29年は**285万円**になった。

(農林水産業費)

- Q 平成29年度有害鳥獣駆除の実績は。

A イノシシ**573頭**、アナグマ**47頭**、アライグマ**102頭**だった。

(山林特別会計)

- Q H29年度をもって山林特別会計を廃止し、一般会計へ編入した理由は。

A 長年の材価の低迷により、一般会計に繰り出す状況になく、その**必要性がなくなったため**。

＜歳入について＞

- Q 基金の資産運用については、適正かつ効果的な運用を期待するが。

A 現在は定期の利率見積りを出してもらって運用しているが、今後更なる研究に取り組みたい。

一般質問

川下 武則 議員

町長の進退について

答▽9月末までに判断したい

議員 改選まで5ヶ月ほどになったが、進退についてどう考えているか。

町長 3期12年の選挙公約の中で、融和と明るいまちづくり、町民と協働のまちづくり、高齢者福祉と子

育て支援のまちづくりをスローガンとして、町が活性化し、元気で明るい町になるためには、人の輪と知恵を出し合うことが大切であると確信し、公約実現のために取り組んできた。太良町に残された憂慮すべき様々な重要課題も残っているが、熟慮を重ね9月末までには進退について判断したい。

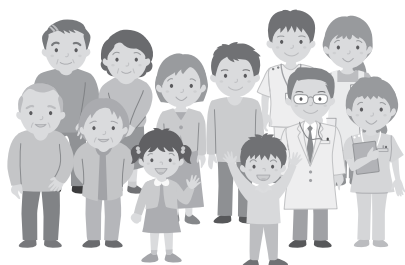
議員 もし出馬されるのなら、その施策の目玉は何か。

町長 産業振興策として一次産業の後継者不足対策、少子・高齢化に伴う人口対策、特に高齢者世帯へ

の生活支援策、それと地域活性化のための若年層の雇用対策等、行政、議会、町民が一体となって取り組むべきだと思っている。

議員 若い人たちを太良町につなぎとめるために真剣に考えるべきだと思うが。

町長 若年層の雇用対策が地域活性化につながると思う。地元企業への雇用支援金の支給、稼げる農業政策について考えなければと思う。また、住宅施策として、大浦、糸岐、多良地区にそれぞれ4、5戸ずつ戸建て住宅の建設も考えている。



次期町長選への不出馬を表明

9月25日に行われた町長進退に関する記者会見で、岩島町長は4期目の町長選出馬について立候補しないことを表明されました。

高齢による健康面への不安や多選を理由に挙げられ、「今回が新しい人に引き継ぐ潮時ではないか」と述べられました。



一般質問

待永るい子 議員

病児・病後児保育を町内で

答▽重要な課題として検討する必要がある

議員 病児・病後児保育の現状はどうか。

町長 嬉野市と業務提携を結んで事業運営を行っているところである。

議員 嬉野市では距離が遠くて不便だと感じるが。

町民福祉課長 距離の不便さは否めないし利用者も少ない。

議員 太良病院を中心医療体制の整った施設で保育できないのか。

町長 保育場所とスタッフの確保が必要となる。

議員 太良病院として課題をクリアする努力は。

太良病院事務長 近くの空き家を探すことで保育場所の確保は難しい。

議員 太良病院という経営体としてはどう考えるか。

太良病院事務長 病院としては、病後児保育の前に院内託児所を作りたい。

議員 子育て中の女性が長期間休職することで企業そのものの存続に関わることもある。子育て支援の一環として働く女性を援助するという意味も含め、病児・病後児保育の町内実現はできないか。

町長 アンケート等々をとって検討したい。議員の言われた様々な実態を聞き、重要な課題として検討する必要があると思う。

議員 一日も早い実現を重ねて要望したい。

太良町の河川について

議員 太良町の河川管理はどうなっているのか。

町長 町内17河川を2級河川に指定され、佐賀県が管理を行う。

議員 県と町の協議会は行われているのか。

建設課長 1年に1回実施されている。

議員 河川の氾濫危険を左右する水位計の設置はどうなっているのか。

建設課長 現在正式な水位計は多良川のみである。

議員 町内全ての河川に水位計を設置すべきだが。

建設課長 今後県への要望書をあげていく。

議員 河川の氾濫を防ぐためには清掃も必要だと思うが、担当課としてはどのように考えるか。

建設課長 清掃というのは伐採だと思う。伐採に関しては県の方へ要望している状況。

議員 7月豪雨被害の検証は行ったのか。

総務課長 避難勧告、避難指示を出すタイミングが非常に難しい。今後早目の指示を心がけたい。

認知症対策について

議員 認知症は早期発見すれば進行を遅らせることが可能だと言われている。認知症早期発見のための検診は実施されているのか。

町民福祉課長 町の事業としては行っていない。

議員 どのような方法で認知症と捉えているのか。

町民福祉課長 家族や関係者が対応に苦慮した事例を持って捉えている。

議員 認知症サポーターは町内に何人いるのか。

町民福祉課長 30年8月現在149名である。

議員 認知症の方を地域で支えるため、認知症サポーター養成は急務だと思うが担当課はどう考えるか。

町民福祉課長 今後は積極的な取り組みを行い推進していきたい。

議員 認知症検診、子供の頃からの教育、認知症サポーターの養成、この3点を中心に認知症施策を広げていただきたい。



一般質問

久保 繁幸 議員

AED(自動体外式除細動器)の設置場所は？

答▽庁舎を初め、19施設、24箇所に設置

議員 観光客やイベント、道の駅等で年間70万の人々が来町され、また高齢化社会の進展の世相の中、町内のAEDの設置場所と台数はどうなっているか。

町長 役場を初め多良地区12施設14台、大浦地区7施設

10台を設置している状況である。

議員 心肺停止から10分がタイムリミットと言われているが、救急車の到着時間が10分〜20分かかる大浦地区の設置場所はどこか。

総務課長 大浦地区には大浦支所、町民体育センター、艇庫、白浜海水浴場、竹崎城趾展望台、大浦小・中学校の施設。

議員 AEDの設置場所まで、誰もがわかるよう誘導案内はどのように表示されているのか。

総務課長 誘導表示の案内は特にはない。

議員 10台の設置所で夜間自由に使用できる場所はどこにあるか。

総務課長 特段夜間は管理者がいないので、使用はできない。

議員 救急手当等の普及啓発はどのような指導研修を行っているか。

町長 消防署や日赤など依頼し、救命措置方法の講習会を不定期ではあるが実施している。

総務課長 29年度については職員を対象とした講習は、希望者が少なかったため中止した。消防団の講習は11月に毎年行っているが、一般対象の開催はしていない。

議員 教育長は受講されたことはあるか。

教育長 だいぶ前に一度受講したことがあるが、いざという時に緊張し冷静な対応ができるかなと思う。

AEDは音声でのガイドがあるが、研修受講から間があまりにも開けば一度だけ受講しても非常に慌てるのではと思う。

議員 点検担当者や記録簿等は存在するのか。

総務課長 点検者は決めているが、点検簿は作成していない。

議員 AEDとバッテリーの耐用年数、電気パットの使用期限はどれくらいか。

学校教育課長 AEDが7年、バッテリーは四年、電気パットは二年と思っている。

議員 今までに使用事例はあるか。

町長 過去一例で、平成25年の町民体育大会時に使用した報告がある。

議員 夏祭り、野球、サッカー、ゲートボール大会など色々なイベントが行われ多

くの人が集まり、また本町での人口が一番多い道越の環境広場への設置は考えられないのか。

社会教育課長 不特定多数の方が来られ、いたずらとか盗難が考えられ、環境広場へのAEDの設置は難しいと思う。

議員 一般町民の研修や指導等をケーブルテレビで放映してどうか。また、購入補助も考えていただければと思う。

町長 前向きに検討する。



AED(自動体外式除細動器)

一般質問

竹下 泰信 議員

外国人技能実習制度等を活用した
人手不足解消に対する対応は？

答▽国の動向を見守って対応したい

議員 生産年齢人口が減少する中、町内産業の人手不足が深刻化し、外国人技能実習制度等を活用してこれを解消しようとする動きが活発化している。その実態の把握と対応は。

町長 町内の外国人就労者



は毎年30人から40人で推移し、ベトナム、ミャンマー、中国が大勢を占めている。実習生の対応は、事業所が主体的に関わり、町は直接的に関与していない。行政指導や外国人の相互交流などの施策は行っていない。

議員 国勢調査結果の生産年齢人口の動きをみると、平成27年は4674人。平成17年は6012人。10年間で1338人減少している。このような中、町内産業の雇用者確保が深刻化しているが、その対策は。

企画商工課長 定住人口の維持を図るため、それぞれの産業振興に必要な施策を

実施している。基本的には、後継者対策を主とし、各種補助金等を活用して、振興策を考え、人口減を抑制している。

議員 雇用者や家族の高齢化、経営規模拡大等で雇用者が不足し、止むなく外国人実習生を雇用しているのが実態。この実習生を雇用するには、住宅確保が高いハードルとなっている。

住宅改造費用の補助、町内の空き家や利用していない町有住宅を実習生のシェアハウスとして貸し出しているのか。

企画商工課長 空き家バンク制度や住宅改造費用の補助制度は移住・定住の視点で設けていて、これを適用するのは無理がある。

議員 実習生は故郷を離れ、実習期間中は帰国もできない。生活環境も母国と大きく違うなど、社会的弱者の側面も持っている。受け入れ態勢、環境整備として取

り組んだら如何か。

企画商工課長 実習生は国際貢献として受け入れている状況がある。生産年齢人口の減少などは全国的な問題であり、国の動向を見守っていきたい。

議員 実習生は国民健康保険等に加わっているが、健康診断等の受診状況はどうか。

健康増進課長 受診状況は把握していないが、事業主が受診させ、町検診を受けることは可能である。

耕作放棄地の解消対策は

議員 耕作放棄地は、労働力不足、生産性が低いなどの理由から、発生が続いている。放棄地面積の推移や発生防止・解消対策はどうか。

町長 耕作放棄地は平成29年度末で548ha、発生防止対策・解消対策として

中山間地域等直接支払制度や農地基盤整備事業等で解消が図られている。

議員 平成27年度の水田面積は398haで水田面積より耕作放棄地が多い現状である。植林、景観作物の植付け、優良農地の貸借、売買の斡旋等を関係者一丸となった対応をすべき。

農林水産課長 植付け対象として薬草、薬木等の情報収集を実施し、中間管理機構等の情報発信や管理体制の充実を図り、放棄地の解消に務めたい。

コンビニや居酒屋など外国人に支えられる店も多い



一般質問

末次 利男 議員

産業振興の考えを問う

答▽やる気のある人には支援する

議員 国全体が急速な人口減少局面の中、地域経済の持続可能性を高める課題への取り組みは。

課題は、生産性の向上と付加価値の向上に努力する必要がある。

町長 国県町の制度や事業を活用し、現状を直視した支援を行っている。今後の

議員 第四次総合計画と地方創生総合戦略が最終年度を迎える。町の人口は昭和30年がピークで1万

5853人で、総合戦略スタート時8972人で現在8901人は驚異的数字と思うが、正確か。

企画商工課長 大筋で流れており確かである。

議員 太良町は、一次産業の町として成長したが産業別就業者構成比は全国4・

2%、佐賀県9・5%、太良町は33%と圧倒的数値で

ある。一次産業の更なる振興と地域の活力を生み出す取り組みが重要と思うが、新たな取組検証は。

企画商工課長 重要業績評価指標の実績と目標値の差はある。

議員 担い手不足で生産力は低下するが高齢化を憂慮するだけでは一步も進まない。地場産業の育成、地域資源のブラッシュアップ

等々町の強みを最大限発揮し、稼ぐ力を伸ばすことに他市町も挑戦されている。

本町も森のバターと言われるアボカドや森のアイスクリームと言われるアテモヤ等新たな取組への支援は。

町長 アボカドは、若い女性に人気でバイヤーも太鼓判を押された。町の新たな特産品と期待して支援したい。

議員 産業振興研究会が目指す「地域商社」は、国内

の産地間競争や国際競争も一層激しくなる中、消費者志向への対応、ブランド化など、流通販売を見据えた解決すべき課題が山積みしている。地域の稼ぐ力を引き出す役割を担う目的であるが、町の考えは。

町長 町の農林水産資源が既存の市場で存在感があり、価格と供給量が他商品より優位が必要である。生産者から消費者へダイレクトに生産者に返ることから研究結果に期待している。

議員 農地は荒廃化が進み、活力みなぎるところか削ぎ落とされている状況にあるが、徳島県上勝町は高齢者が築いた国内シェア70%の葉っぱビジネスがある。7桁、8桁を稼ぎ元気があ

る。人生100年時代のモデルであると思うが、小さくてもキラリと光る町づくりの考えは。

を生かし特産品開発等、町の活性化に向けて頑張る。

議員 ミカンの果試35号イチゴの佐賀i9号、寿太郎、今村で貯蔵試験等新品種や取組みの現状は。

農林水産課長 ミカン、イチゴについては、佐賀県の新たな品種として期待されている。貯蔵ミカンは極早生から年明商材として、JAなどでも栽培面積を増やす方向と聞いている。

議員 第五次総合計画が町の未来図に向け、積極的な支援事業により、活力みなぎる産業の町として息づく施策を期待する。



新たな特産品として期待されるアボカド

認知症早期発見

〈総務常任委員会視察〉

とき 平成30年7月11日

場所 福岡県大牟田市

目的 認知症への具体的な取り組み

7月11日

福岡県福岡市

認知症予防

7月12日

福岡県久留米市

歴史を生かした町の活性化

《太良町の課題》

認知症の方を把握

《提言》

- ① 早期発見のための検診
- ② 子どもの頃からの教育
- ③ 認知症サポーターの養成

考える人が少ない

- ① 手話ダンスの推奨

- ② 考える人を増やすための講演会開催

観光ガイドが少ない

- ① 観光ガイドの養成

- ② 観光ガイドの質の向上

- ③ 歴史的資源の開発



県知事 山口祥義氏、 福山大学客員教授 田中秀征氏が講演

〈町村議会議員研修会〉

とき 平成30年8月20日 場所 マリターレ創世佐賀



山口知事は“未来へ繋ぐ 佐賀の志”をテーマに、最近価値観が多様化し、人を大切にすることが肝要。佐賀県の特徴は子どもの数は全国3位、初婚年齢が早く男性は全国3位、女性は27歳などを講演。

田中教授は“最近の政治”をテーマに、自民党本流は主に改憲派、保守本流は主に憲法尊重派で戦後の方針を決めるなど戦後政治の流れを講演されました。

全議員が参加し、有意義な研修会でした。

7月豪雨被害状況を 現地調査

〈経済建設常任委員会〉



本町では7月5日、6日を中心に、台風7号と活発な梅雨前線の影響により、記録的な大雨に見舞われ豪雨被害が各地で発生しました。

7月27日現在の主な被害状況は以下のとおりです。

町道：11箇所、被害額5,090万円
林道：3路線5箇所、同2,125万円
林道土砂及び倒木撤去：4路線、同50万円
広域農道舗装補修：1箇所、同1,200万円
農地等災害：69箇所、同13,900万円

佐賀県初の大雨特別警報が発令され、本町でも約100人が避難所で不安な一夜を明かされています。被害箇所の早急な復旧と防災行政の充実を官民協働で推進することが重要です。

スタートアップ講演会



9月15日（土）、しおさい館で太良町総合計画策定の一環としてスタートアップ講演会が開催され、まちづくりの新しい風～まちの未来をみつけよう～と題し、若松進一氏が講演されました。

地域の文化を土壌として、「人づくり、拠点づくり、住民参加のオンリーワンづくり」をキーワードにふるさと太良町の未来をどう描くのか、太良町総合計画の策定に向けた第一歩を踏み出しました。

太良町に住むものとして皆さまと共に考えて参りたいと思います。

議会の主な活動

7月～9月

9月	8月	7月
21 27 30 19 19 15 14 12 5 3 3 3 ・学校教育現場視察(多良小学校) ・平成30年秋の交通安全運動街頭指導 ・学校教育現場視察(大浦小学校) ・議会広報編集特別委員会 ・9月定例会一般質問 ・決算審査特別委員会 ・9月定例会議案審議 ・スタートアップ講演会 ・議会広報編集特別委員会	29 27 21 20 16 8 8 8 ・議会運営委員会 ・8月臨時会 ・全員協議会(例会) ・太良町消防団夏季点検 ・佐賀県町村議会議長会議 ・平成30年度佐賀県町村議会議員研修会 ・鹿島・藤津地区衛生施設組合議会8月定例会 ・杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会 ・議会運営委員会	11 12 10 6 5 ・議会広報編集特別委員会 ・太良人工海浜公園 白浜海水浴場海開き式 ・議会広報編集特別委員会 ・総務常任委員会行政視察 ・経済建設常任委員会所管事務調査 ・山形県大江町議会産業厚生常任委員会行政視察来町 ・第34回佐賀県消防操法大会訓練激励慰問 ・太良町中山キャンプ場山開き式 ・全員協議会(例会) ・杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会 ・多良岳地区広域農道推進協議会総会 ・佐賀県西部広域環境組合議会臨時会 ・国道207改良促進期成同盟会総会 有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会 ・第34回佐賀県消防操法大会 ・平成30年度知事・市町議会議長懇話会

平成30年度(7月～9月分)
議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	1	10,000
謝礼	1	6,240
その他	—	—
合計	2	16,240

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q 平成30年8月現在の太良町認知症サポーターは何人でしょう?
ヒント:6ページをご覧ください。

A ①49人 ②149人 ③194人

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名
・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り／11月16日(金) 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)を
もって代えさせていただきます。

みなさーん
議会に対する意見
などをどんどんお寄せ
下さい。

編集室より

酷暑といわれた夏も終わり、過しやすいつ季になりました。

「天高く馬肥ゆる秋」、いよいよ収穫の秋。山の幸「みかん」と、海の幸「ノリ」の豊作を願っています。

これから、観光シーズンに入り町内を訪れるお客様も多くなります。また来たいと思ってもらえるよう、おもてなしの心でお迎えしたいと思っています。

最近、傍聴席がさびしい状況となつています。平日で時間がない、ケーブルテレビで見られると多くの方が思っておられるかもしれませんが、是非、生の議会を傍聴しに出てください。

編集委員会

委員長
副委員長
委員

待永るい子
竹下 泰信
川下 武則
江口 孝二
田川 浩

私の一言

一般質問が少なすぎる。

自分の意見を分かりやすい言葉で町民に伝える努力に期待したい。

— 畑田地区町民 —